

# 定規文注

# 告

# 票

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論文調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
  - 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
  - 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。
- 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内**
- ## 日本幼稚園協會
- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）
  - 一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
  - 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
  - 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
  - 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帯封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
  - 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

## 告 廣

特等面一頁 金參拾圓  
 二等面一頁 金貳拾圓  
 一等面一頁 金貳拾五圓  
 一頁以下御斷  
 神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

## 發行所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
**日本幼稚園協會**  
 振替口座東京一七二六六番

不 許 複 製  
 禁 轉 載

編輯兼 發行所 倉 橋 惣 三  
 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
 東京市麹町區飯田町二丁目五十番地  
 印刷者 須 藤 紋 一  
 印刷所 京華社印刷所

昭和六年七月十日印刷納本  
 昭和六年七月十五日發行  
 幼兒の教育 第三十一卷第七號

## 價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

# 第二回全國保姆夏期大講習會

一、期日 昭和六年八月四日より七日迄(四日間) 午前八時  
より午後四時半迄(毎日八時間)

## 午前の部

一、保姆必須の幼兒の心理的新研究

廣島文理科大學教授文學博士 久保良 英

二、保育について

奈良女高師附屬幼稚園主事 森川正雄

三、幼兒の衛生的新研究

文學博士 三田谷啓

四、幼兒の唱歌について

東京高師附屬小學校教官 青柳善吾

五、うたひ方の新しい研究

新歸朝 聲學家 松山芳野里

六、童話について

童話家 松見佐雄

七、歐米の新しい保育について

京都市常盤幼稚園長 橋川正

八、幼兒に適切なる遊技會運動會用の  
唱歌遊技と體育ダンス二十有餘種

大阪市金蘭會女學校教官 久保富次郎

氏は歐山をこへ、米水を渡りて昨夏歸朝し、その研究ます  
く、圓熟し最も自然に體育的で教育的な我國國民性に親狎し  
た遊戯を發表する。

九、幼兒に適用すべき正科用の新舞踊

十有餘種發表 東京高田舞踊研究所 戸谷俊子

戸谷嬢はダンスをよくするのみならず、古典舞踊をもよく  
し若柳流をくみ、殊に、新舞踊は最も特意として他の追従  
を許さずの定評ある新人。やさしい幼兒のおどりを發表せ  
らる。

一、會場と申込と會費

於大坂市大手前高等女學校 (市電、大阪城前下車)

午前の部は金貳圓半、午後の部金貳圓半、兼修金四圓也。  
申込は昭和六年七月末日迄に會費をそへ大坂市西淀川區野  
里町大日本新遊技研究會に書留か振替口座大阪七、一四  
六番に拂込むこと。

一、特典

一、宿泊(二食附) 金八十錢にて久保舞踊研究所を開放し  
て御世話す。

二、例年の通り演藝館、大商店よりの寄贈品多々。

大坂市西淀川區野里町

主催 大日本新遊技研究會

振替口座七一四六番

久保富次郎著書	歐米の體育と幼稚園	一圓半	以上
保富次郎著書	最も新しいダンスと唱歌遊技	一圓半	本は當
富次郎著書	幼兒のおどり	六錢	會にて
次郎著書	唱歌遊技十三講	六錢	御取次
保富次郎著書	唱歌遊技と新舞踊	一圓半	をなす
久保富次郎著書	體育ダンス	六十錢	

帝國美術院會員  
東京美術學校教授

岡田三郎助先生・丹羽禮介先生著

版五

學校 家庭

應用圖案集 描方

菊判全一冊  
石版十度刷  
作圖千有餘  
價參圓八拾錢  
送料拾八錢

正則に圖案の作法を體得し題材とした作圖數百應用自在

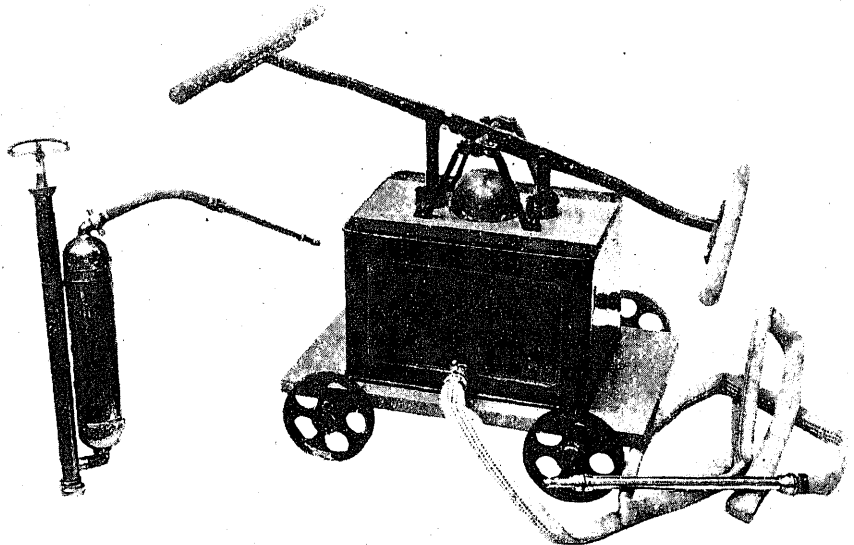
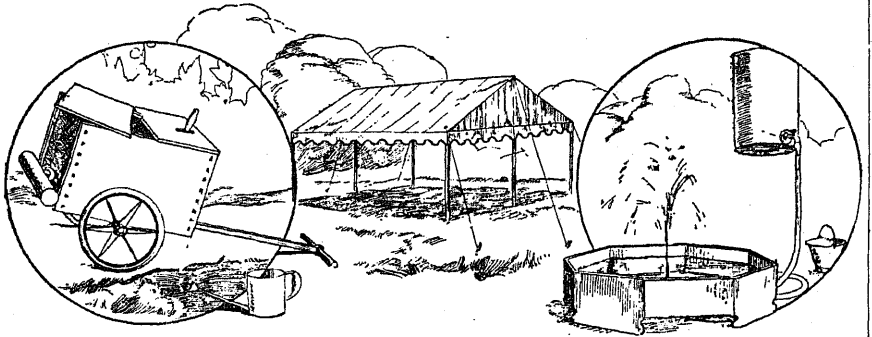
先づ平面、立體、連續、對比、明暗、調和、象徵、色彩、以下十數項目を設けて正式に圖案作法の大意を説き、實例として題材を人物、樹花、鳥獸、蟲魚、器物、他凡百の自然界に取り構圖作法としては古代埃及、亞刺比亞、波斯、サラセンよりルネッサンス式ルイ式より近代のセセッション、構成派等竝純日本式迄多種多様に互れるを以て、隨つて其應用の範圍も頗る廣汎にてポスター、表紙、裝釘、染物、編物等行く所として可ならざるなし、本書一本に據りて克く圖案の作意を會得し、且つ製作家たり得、教育家竝一般興味家に絶好の參考書と信ず、(本書は曩に學校家庭教育圖案畫集と其描方として好評を博せしが其内容はより以上廣汎なるを以て題目を改めて薦む)

帝國美術院會員  
東京美術學校教授  
岡田三郎助  
丹羽禮介 共著

新刊 三版 六版 新刊

<p>學校 家庭 萬有圖畫全集</p> <p>描き方</p> <p>菊判全一冊洋綴本 定價四圓八十錢 送料二十七錢</p>	<p>學校 應用略畫集</p> <p>描き方</p> <p>菊判全一冊洋綴本 定價三圓八十錢 送料十八錢</p>	<p>學校 圖畫描き方 基本と其の集</p> <p>菊判全一冊洋綴本 定價二圓五十錢 送料十八錢</p>
---	--	--

發行所 東京市牛込區 中文字館書店 振替電話 東京三三三 四三三 二五七 七五



眞夏は ぜひ

涼しい水遊び用品で

園児や御愛児がたの、僅少の經費で、涼しい御遊び用品に、次の品々に御決定遊ばしませ。

ポンプ——全部金屬製、ゴム・ホース付、水の放射距離眞上へ約十間、消防用を小型にした精巧な構造。……

龍吐水——最も新しい而も堅牢無比の構造、遠方迄素晴しい勢ひで水を放射致します。全部金屬製要所砲金使用。……

木製 一本定價 金三圓

噴水——水槽、ゴム水管、噴水孔付水盤のひと揃ひ。……

一揃定價 金八圓

撒水車——水遊びを好むお子様方には是非一変、いろ／＼に御重寶。……

一臺定價 金十二圓

テント——園外保育、砂場その他いろ／＼の場合に利用出来ます、程よい大きさ。間口六米・奥行六・四五米。……

一組定價 金百圓

東京・神田・一ツ橋通・教育會館内  
株式会社 フレーベル館

(御註文用)

電話九段(33)三八二七番  
振替東京一九六四〇番

定價 三十五錢

昭和四年六月十五日第三種郵便物認可  
(毎月一回十五日發行)

昭和六年七月十日印刷納本  
昭和六年七月十五日發行